



立憲民主党・民権クラブ 横浜市旭区政務活動事務所

〒241-0022 旭区 鶴ヶ峰2-9-11 ビッグフィールド2F-2

TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445

E-mail:sudamame.net@gmail.com

須田こうへい プロフィール

- ◇神奈川県議会議員(横浜市旭区選出)…30,961票でトップ当選
- ◇所属会派:立憲民主党・民権クラブ
- ◇早稲田大学商学部卒業 / 巣鴨学園卒業
- ◇元・江田憲司公設秘書、古賀茂明Forum4メンバー
- ◇コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。民間経営者×秘書経験の「現場力」

- ◇政治信条:「改革はするが、戦争はしない」「政治は社会的弱者のためにある」
- ◇横浜へのカジノ誘致にNO!…横浜市民との公約を実現!!
- ◇学童保育、ボーイスカウト・ガールスカウト、女性活躍、武道振興(※柔道初段)、海外親善等の議連所属
- ◇横浜市青少年指導員経験 / PTA会長 / 南本宿町在住

実績がある。だから、具体策がある。神奈川新時代、てらさき雄介!!



てらさき雄介神奈川県議会議員は、須田こうへいが会派:立憲民主党・民権クラブで副団長を務めた令和元年度当時の団長になります。当時は日韓両国が大変な緊張関係にありましたが、平和創造外交を目指すてらさき雄介団長と共に、神奈川県と友好都市提携を結ぶ京畿道議会を友好訪問したことが思い出されます。当時から、国政レベルでの視点のもと、「日本の平和理念を守る」「議員外交の拡大など、総合的外交能力を強化する」

「日本の安全保障政策は党派を超えて議論する」「不平等条約である日米地位協定を改定する」「核兵器禁止条約を批准する」などの議論を交わしておりました。

日米地位協定については、須田こうへいが所属した政調会で会派勉強会を開催し、代表質問でも取り上げました。日本がオミクロン等の変異株に対し水際対策を徹底する中、米軍基地だけが対象外となって感染が広がる一因となったの指摘もあり、県政の重点課題です。

旭区で幼少を過ごした「てらさき雄介」県議

須田こうへいも今年、PTA会長職を務めており、かつて青年会議所も所属してました。てらさき雄介議員も現役のボランティア消防団員を23年、青年会議所活動を15年、各種まつりや地域イベントの実行委員会、また自治会・町内会役員などを積極的に引き受けておられます。さらに、幼少期を横浜市旭区で過ごしており、共通点のある県議です。

私も先日、スクールゾーンの地区巡りで、地元を歩き、横断歩道等の各種道路標識や危険箇所の点検をして回りました。地元の皆様の声を県政に反映させ、子どもたちの安心・安全のために尽くしてまいります。

県議会 厚生常任委員会での提言を国政に反映させるには

立憲民主党・民権クラブ会派を代表し、てらさき雄介委員は厚生常任委員会を歴任しておられます。安全・安心のコロナ対策を推進するため、「まん延防止措置や緊急事態宣言は、指定地域をより広域化し、また期間を細切れにしない」「病床確保は地域で柔軟にする」「変異株に応じて社会の規制を解除する」「飲食店などの協力金を素早く支給するため、全国一律のシステムを確立する」など、地域からの要望を県から国へとボトムアップ型で政策提言していく必要があります。須田もその実現に尽力してまいります。



読売新聞 2019年8月24日

「改革はするが、戦争はしない」古賀茂明さんと県政報告会を開催!

4月16日(土)、元経産省官僚、ニュース番組でも活躍されていた古賀茂明さんをお招きして県政報告会を開催いたしました。私からは「立憲民主党・民権クラブの存在意義とは?」「自身の一番の政策は?」など街頭で県民の皆様からいただく声をもとに解説をしております。県政の「見える化」、実現すべきイノベーション政策、特別自治市構想などの統治機構改革議論の意義についてお話させていただきました。

古賀茂明さんからは、「フォーラム4(「改革はするが、戦争はしない」の理念を提唱)」に至るまでの活動の経緯や、立民をはじめとする現在の政治状況、ウクライナ情勢、そして、「没落した日本を救う地方初GXとDX」というテーマでお話をいただきました。

右QRコードで動画公開しています。資料は限定で配布していますので、詳細はお問合せ下さい。



ライトセンター前でスマホを活用した情報支援システムが運用開始



旭区ライトセンター前の交差点など24ヶ所
で、スマホアプリ「信Go!」を利用して、歩行者
信号の状態を音声等で知らせ、目の不自由な
方等の安全を支援し、交通事故の防止を図
る支援システムが運用開始いたしました。
また、一部の交差点では、青時間の延長や、
横断の要求なども可能です。

私は「政治は社会的弱者のためにある」が
信念です。DX(デジタルトランスフォーメー
ション)は、効率化のみならず、社会的に弱い
立場にある人たちを助けるためにも役立ちま
す。今後は設置台数の普及や利便性向上が
課題です。さらなる運用改善に期待します。

ウクライナ侵略への決議採択

過日、臨時の本会議で「ロシアによるウクライナ
への侵略に断固抗議する決議案」が全会一致
で採択されました。私も会派政調会として審議に
参加しました。

また、ウクライナ情勢の深刻化を受け、本県は
ウクライナ避難民の受け入れなどの対応を全庁
的に検討する対策会議を設置しました。「多言
語支援センターかながわ」に県内在住のウクライ
ナ人らが避難民の受け
入れや生活等について
相談できる窓口を開設、
県営住宅等も120戸超
確保しています。



▲神奈川県庁のライトアップ
(3月31日～5月27日)

ご意見お待ちしております! Fax:045-444-9445

お名前:

お電話/携帯:

ご住所: